

AutoExe

オートエクゼ クラッチライン

取付・取扱説明書

登録No.	
部品番号	MSE650
車名 車種	マツダ RX-8・ロードスター
型式(グレード)	SE3P (ハースグレード・タイプ S/RS) NCEC (ロードスター・S/RS/NR-A)
備考	純正ゴムホース部分交換
取付上の注意	当マニュアルに従って、正しく取り付けて下さい。

～ お客様へ ～

- ※ 取付作業を始める前に必ず取扱説明書を最後までお読み下さい。
- ※ 取付は認証工場などで行い定期的に有資格者による点検を受けて下さい。
- ※ 本書は製品保証書とともに、製品装着後も大切に保管して下さい。
- ※ 本製品は各車種ごとの専用設計となっております。上記適合車種以外への取付けや加工は絶対に行わないで下さい。

構成部品

取付の前に破損・欠品などが無いか確認して下さい。

- ① クラッチラインAssy × 1
- ② スパイラルチューブ × 1

取り付ける前に

- ◇ 一部の車種については、長さ・形状・取付方法が、純正クラッチホースと異なる場合があります。本書に従って正しく装着して下さい。
- ◇ 当社製品は、ノーマル車両を基準にデータを取り製品開発を行っております。下記の項に該当する場合には取付できない可能性があります。
 - エアクリーナーなど、周辺部品を交換している
 - マスターシリンダー、レリーズシリンダーなど、関連部品を交換している
 - タワーバーなど、純正では装備していない部品を装着している

取り付け上の注意

- ◇ 銅ワッシャー、ウェイブクリップ等、付属品のあるものは、必ず製品付属のものを使用して下さい。
- ◇ フレアパイプの先端部が図1の様に變形している場合(特にトヨタ車)には、図2の様に正常な状態に修正、又は新品に交換して下さい。そのまま装着しますと、フレアナットの破損やオイル漏れの原因となります。

図1 変形

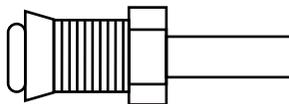
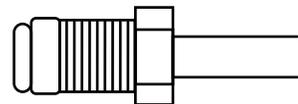


図2 正常



- ◇ エア抜き作業の手順は車両によって異なります。自動メーカー発刊の整備書に従って正しく行って下さい。
- ◇ エア抜き作業終了クラッチペダルを踏み込んで、オイル漏れが無い事を確認して下さい。
- ◇ 全ての作業が終了しましたら、クラッチが正常に作動する事を確認して下さい。

取付手順

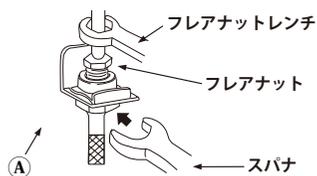
- * サービスマニュアルに従い、純正クラッチホースを車両から取り外します。
その際、フレアナットに異物が付着しないように注意して下さい。
- * フルードが車両に付着すると塗装が傷む原因となりますので、速やかに水で洗い流して下さい。
- * 取り外したクリップは再使用いたしますので、洗浄の上、大切に保管して下さい。

- * 両端のメスアダプターをホースのねじれに注意しながらホルダーにセットし、フレアナットを仮締めします。

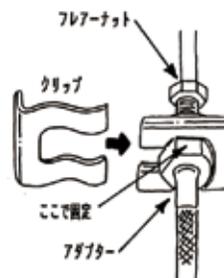


クラッチラインホルダー部は、アダプターと同じ形状となっており、設置の際は必ず合わせて下さい。

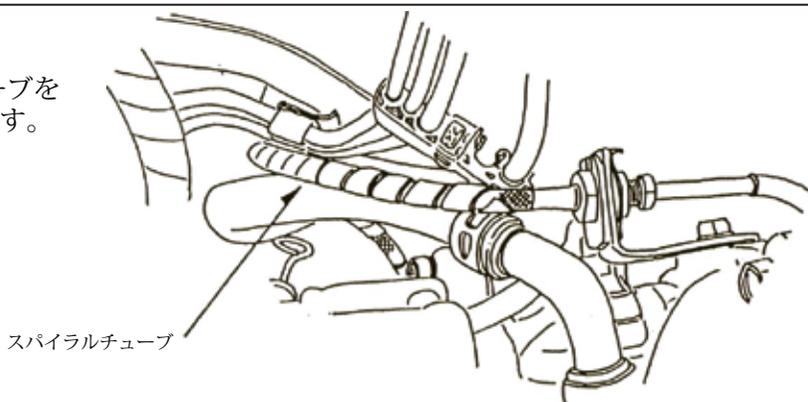
- * 純正のウェーブクリップで固定し、仮締めしたフレアナットを1.5~2.0kgf・mのトルクで締め付けます。



◀左図のようにフレアナットは、必ずフレアナットレンチ(専用工具)を使用しアダプター①を固定しながら締め付けて下さい。



- * 付属のスパイラルチューブを右図の位置に巻き付けます。



- * 取付け完了後、サービスマニュアルに従いエア抜き作業を行って下さい。
- * エア抜き作業完了後、クラッチが正常に作動することを確認して下さい。



規定トルクでフレアナットを締め付けてもオイルにじみ・漏れ等が発生する場合にはフレアパイプ先端部分の変形が考えられます。
正常にシールするように、フレアナットの増し締め又はフレアパイプの修正、交換を行って下さい。

装着後の取り扱いについて

◇ 日常点検について

法律で定められている日常点検を励行して下さい。

- ・クラッチペダルの踏みしろ
- ・クラッチの切れ、つながり
- ・リザーバータンクの液量

◇ 交換推奨時期

5年ごとの交換を推奨いたします。但し、点検時に異常を発見した場合には速やかに交換して下さい。

◇ メンテナンス

クラッチフルードの量、汚れ、漏れ等を定期的に点検して下さい。

クラッチフルードの交換推奨時期は2年毎です。(DOT5を除く)

凍結防止剤が散布された場所を走行された場合には、必ず洗浄して下さい。

お願い

- オートエクゼクラッチラインは用途に合わせた消耗品です。日常点検を行い、フルード漏れや取付け部の緩み及びワッシャーの劣化、損傷が発生した場合には、そのまま走行せずに新品と交換して下さい。
- 一般の条件において使用された場合の経年変化による外傷、機能上のクレームについては応じかねますので予めご了承下さい。
- レース・ラリー等の競技に使用した場合、取付上の不備、日常点検を怠り発生した破損事故等については当社は一切の責任を負いません。

ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせ下さい。

AutoExe

A New Driving Sensation

株式会社オートエクゼ

〒135-0051 東京都江東区枝川2-15-8

TEL 03-6458-7251 FAX 03-6458-7261